平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月29日

上場会社名　株式会社 タツミ　　上場取引所　東
コード番号　7268　URL　http://www.tatsumi-ta.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岡嶋　茂
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長　(氏名) 木村　英典　TEL 0284-71-3131

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,513	△5.2	131	125.9	156	225.0	95	194.0
25年3月期第1四半期	1,596	35.5	58	―	48	―	32	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	15.96	―
25年3月期第1四半期	5.43	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	5,583	3,061	54.8	510.47
25年3月期	5,417	3,024	55.8	504.17

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　3,061百万円　25年3月期　3,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	8.00	8.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,150	7.3	155	96.9	158	96.0	95	73.6	15.84
通期	6,450	8.2	330	4.1	335	△21.3	205	△24.3	34.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 有
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	6,000,000 株	25年3月期	6,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,787 株	25年3月期	1,787 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	5,998,213 株	25年3月期1Q	5,998,213 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であります。
この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、2ページ「1. 当四半期の業績等に関する定性的情報」「（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
第１四半期累計期間 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期累計期間における当社を取り巻く環境は、海外では米国経済の回復が続いたものの、欧州債務・金融危機や中国をはじめとしたアジア経済の減速など厳しい状況で推移いたしました。

一方、国内は長期間続いた円高基調が是正され輸出企業を中心に収益の改善がみられましたが、世界経済の減速を受け、総じて弱含みで推移いたしました。

この様な経済環境の中で、当社の売上高は、前年同期比82百万円減収の1,513百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

利益面におきましては、営業利益は前年同期比73百万円増益の131百万円（前年同期比125.9%増）、経常利益は前年同期比108百万円増益の156百万円（前年同期比225.0%増）、四半期純利益は前年同期比63百万円増益の95百万円（前年同期比194.0%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（財政状態の変動状況）

当第１四半期会計期間末における総資産は、有形固定資産等の増加により前事業年度末に比べ166百万円増加の5,583百万円となりました。

有利子負債は、前事業年度末に比べ35百万円増加の710百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加により前事業年度末に比べ37百万円増加し3,061百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前事業年度末に比べ1.0%減少の54.8%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第１四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末に比べ96百万円増加（24.1%増）の498百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第１四半期累計期間において、営業活動の結果得られた資金は、前年同期比105百万円増加（120.6%増）の193百万円となりました。

これは主に、税引前四半期純利益及び未払金の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第１四半期累計期間において、投資活動の結果支出した資金は、前年同期比40百万円増加（88.4%増）の87百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第１四半期累計期間において、財務活動の結果支出した資金は、9百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済と配当金の支払によるものであります。

なお、前年同期は、短期借入金の増加で23百万円の収入でありました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度における今後の自動車業界は、世界生産は順調に伸びていくものと思われますが、地産地消の拡大により国内生産は低調に推移することが予想されます。

このような環境のなか、当社は品質面を含めたトータルコストにおいて競争力のある製品をスピーディーに開発することで、売上の拡大を図ってまいります。

業績予想につきましては、今後の為替動向や自動車の国内生産について不透明な部分もあり、平成25年5月8日の「平成25年3月期　決算短信（非連結）」で公表いたしました第２四半期累計期間及び通期の予想数値を変更せず進めてまいります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第１四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

自動車部品製造用機械設備、器具及び工具等の販売については、営業外収益（純額表示）に計上しておりましたが、第１四半期会計期間より、売上高と売上原価に計上する方法（総額表示）に変更しております。

この変更は当該取引の金額的重要性が増したため、営業成績をより的確に表示するために行ったものです。

当該会計方針の変更については、遡及適用を行い、前年四半期及び前事業年度については遡及適用後の四半期財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第１四半期の売上高が75,079千円増加、売上原価が57,972千円増加、営業利益が12,151千円増加し、営業外収益が12,151千円減少しております。この変更による経常利益、税引前四半期純利益及び四半期純利益に与える影響はありません。また、同様の事由により前事業年度の貸借対照表における流動資産の「未収入金」69,757千円を「売掛金」に組替えております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	401,524	498,167
受取手形及び売掛金	1,448,465	1,415,365
商品及び製品	79,668	73,942
仕掛品	284,659	255,641
原材料及び貯蔵品	119,742	148,977
前払費用	3,563	2,426
繰延税金資産	94,172	94,172
未収入金	426,258	433,792
その他	9,861	10,732
流動資産合計	2,867,916	2,933,216
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,994,198	2,002,813
減価償却累計額	△1,441,374	△1,454,481
建物（純額）	552,824	548,332
構築物	155,715	155,715
減価償却累計額	△121,128	△121,915
構築物（純額）	34,586	33,800
機械及び装置	3,751,719	3,774,393
減価償却累計額	△3,093,974	△3,125,876
機械及び装置（純額）	657,745	648,517
車両運搬具	13,004	11,209
減価償却累計額	△12,810	△11,046
車両運搬具（純額）	194	163
工具、器具及び備品	291,318	292,648
減価償却累計額	△254,122	△260,681
工具、器具及び備品（純額）	37,195	31,967
土地	40,361	40,361
建設仮勘定	20,904	149,191
有形固定資産合計	1,343,812	1,452,333
無形固定資産		
借地権	4,892	4,892
ソフトウエア	264	2,570
その他	847	847
無形固定資産合計	6,004	8,310
投資その他の資産		
投資有価証券	127,173	111,794
関係会社株式	653,063	653,063
出資金	303	303
前払年金資産	203,266	208,584
長期前払費用	2,234	1,915
長期未収入金	179,427	180,017
その他	33,854	34,068
投資その他の資産合計	1,199,323	1,189,747
固定資産合計	2,549,140	2,650,391
資産合計	5,417,057	5,583,608

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	190,308	195,872
短期借入金	470,000	535,000
1年内返済予定の長期借入金	104,810	100,000
未払金及び未払費用	1,140,154	1,244,423
未払法人税等	152,839	63,685
資産除去債務	157	157
賞与引当金	134,537	209,537
その他	14,419	17,748
流動負債合計	2,207,225	2,366,425
固定負債		
長期借入金	100,000	75,000
繰延税金負債	85,733	80,281
固定負債合計	185,733	155,281
負債合計	2,392,959	2,521,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	715,000	715,000
資本剰余金	677,955	677,955
利益剰余金	1,598,518	1,646,279
自己株式	△567	△567
株主資本合計	2,990,905	3,038,667
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,192	23,234
評価・換算差額等合計	33,192	23,234
純資産合計	3,024,097	3,061,901
負債純資産合計	5,417,057	5,583,608

（２）四半期損益計算書
（第１四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	1,596,157	1,513,265
売上原価	1,415,460	1,267,403
売上総利益	180,696	245,862
販売費及び一般管理費	122,397	114,187
営業利益	58,299	131,675
営業外収益		
受取利息	10	883
受取配当金	2,440	2,399
為替差益	－	21,552
その他	8,098	1,609
営業外収益合計	10,574	26,445
営業外費用		
支払利息	2,053	1,627
為替差損	18,670	－
その他	－	1
営業外費用合計	20,724	1,628
経常利益	48,149	156,492
特別利益		
固定資産売却益	6,981	849
その他	11	－
特別利益合計	6,993	849
特別損失		
固定資産除却損	0	13
減損損失	－	133
特別損失合計	0	147
税引前四半期純利益	55,142	157,194
法人税等	22,570	61,447
四半期純利益	32,571	95,747

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第１四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	55,142	157,194
減価償却費	65,627	61,227
有形固定資産除却損	0	13
減損損失	－	133
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△100	－
賞与引当金の増減額（△は減少）	60,999	75,000
前払年金資産の増減額（△は増加）	7,465	△5,317
受取利息及び受取配当金	△2,450	△3,283
支払利息	2,053	1,627
為替差損益（△は益）	2,137	△416
有形固定資産売却損益（△は益）	△6,981	△849
売上債権の増減額（△は増加）	54,794	△36,656
たな卸資産の増減額（△は増加）	2,884	5,509
その他の流動資産の増減額（△は増加）	46,463	△12,222
仕入債務の増減額（△は減少）	△13,562	5,564
未払金の増減額（△は減少）	△71,733	83,464
その他の流動負債の増減額（△は減少）	18,511	7,501
小計	221,252	338,488
利息及び配当金の受取額	2,453	3,286
利息の支払額	△2,630	△1,378
法人税等の支払額	△133,565	△147,382
営業活動によるキャッシュ・フロー	87,510	193,013
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△63,646	△84,929
有形固定資産の売却による収入	9,000	－
投資有価証券の取得による支出	△29	△30
無形固定資産の取得による支出	－	△2,400
投資その他の資産の増減額（△は増加）	8,350	105
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46,325	△87,254
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	90,000	65,000
長期借入金の返済による支出	△32,815	△29,810
配当金の支払額	△33,985	△44,721
財務活動によるキャッシュ・フロー	23,199	△9,531
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,137	416
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	62,247	96,643
現金及び現金同等物の期首残高	375,635	401,524
現金及び現金同等物の四半期末残高	437,882	498,167

（４）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

当社は、自動車用部品事業の単一のセグメントであるため、記載しておりません。